

01

J U N E ・ 月

絶対答えの始まり

使 2:41 ~ 42 そこで、彼のこぼを受け入れた者は、バプテスマを受けた。その日、三千人ほどが弟子に加えられた。そして、彼らは使徒たちの教えを堅く守り、交わりをし、パンを裂き、祈りをしていた。

252 番 うたえうれしく (新 518 番)

- 聖句暗唱 _ ガラ 2:20
- 聖書通読 _ 1 サム 1 章

ヨセフは伝道の使命が夢に現れるほど、確実な契約を持っていました。ダニエルは機会がくれば必ず契約を伝えると心を定めました。初代教会は難しい状況の中で 3 千人の弟子が起きるみわざを体験しました。このように、正しい伝道運動を始めるとき、絶対答えが与えられます。正しい伝道運動のために参考にすることがあります。

Q.

私の一生の伝道旅程

30 弟子

正しい弟子 30 人に会うという基準をもって祈りを始めましょう。

3 地教会

一人の弟子は、地教会 3 か所をすることができます。すると 100 人が集まります。

3 千弟子運動

みことば運動を行えば弟子が起きます。

1. 古い枠

古い枠を壊せば、大きい答えが始まります。世の中はサタンの 12 の戦略^{創 3、6、11 章、使 13、16、19 章、未信者状態 6 つ}に閉じ込められています。これを壊す方法は、契約の隊列、伝道の隊列、光の隊列に立つことです。そのこと自体がサタンを踏み砕くことです。^{コマ 16:20} 正しい伝道運動はとて小さいことですが、神様が本当に願われることをすることです。

2. 新しい枠

新しい枠が作られれば、まことの答えが与えられます。世々にわたって長い間隠されていたことが見え始めます。創造の前から今までいつもある三位一体神様の働きが始まります。神の子どもの身分と権威が現れます。御座の背景が見え始めます。^{コマ 16:25} そして、伝道現場、宣教現場、弟子現場が現れ始めます。^{16:26} 永遠にある御座の栄光と神様の栄光が見えるようになります。^{16:27}

「私は一生の間、どの程度、どのように伝道するのか」この計画をたてること自体が祝福です。神様の絶対答えの中に入ったのです。神様はすべての門を開けて、全世界が動くほどの答えをくださるでしょう。

契約の祈り

サタンが与えた古い枠を壊して正しい伝道運動の新しい枠を備え、絶対答えの中に入りますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

02

J U N E ・ 火

不可能な約束

創 15:1 ~ 11 彼は主を信じた。主はそれを彼の義と認められた。また彼に仰せられた。「わたしは、この地をあなたの所有としてあなたに与えるために、カルデア人のウルからあなたを連れ出した主である。」(6 ~ 7)

447 番 まことなる主 (新 393 番)

- 聖句暗唱 _ ガラ 2:20
- 聖書通読 _ 1 サム 2 章

さまざまな問題と悩みの中で、また崩れていますか。私の力では絶対不可能だからです。しかし、神様はすべてのことが可能な方です。私は神様が成し遂げられる絶対契約を見つけるだけでよいのです。その契約が成就する絶対旅程を歩んで、神様の絶対目標を成し遂げる祭壇を築くのです。そのとき、必ずついてくる答えは何でしょうか。

Q.

絶対不可能と絶対可能？

違うことに関心を持って生きてきた私たちに「全世界 237 か国を生かしに行きなさい」と言われます。さまざまな問題を抱いて生きている私たちに「世の中をいやしない」と言われます。力がなくて足りない私たちに「Remnant をサミットにしなさい」と言われます。不可能に見えます。私たちの力では絶対にできないと思います。

神様は神様の約束なので神様が最も願われることなので絶対可能だと言われます。

私たちの水準で絶対不可能ですが今日も私とともにおられ聖霊で働かれる神様は絶対可能です。

1. 今までの「私」ではない「別の私」

神様の前で祭壇を築く時間に「別の私」の祝福を味わうことができます。私はこれ以上、サタンのお手伝いをする私ではありません。救われた私の背景は神の国です。私は、救われた者が知って味わうことができる霊的背景と霊的奥義を持ちました。

2. 「別の私」に与えられた「別の力と異なる身分」

キリストの福音によって救われた私は、世の中を生かす「別の人」です。神様は救われた神の子どもに「別の力」をくださいます。私の力では世の中を生かすことができないのですが、神様から与えられる力で世の中を生かす祝福の中に入っています。私の身分も変わりました。たとえ罪人であったとしても、神様が義と認めてくださる神の子どもになりました。いまは世の中を生かす神様のみわざの中に入れて良いのです。

神様の絶対計画は、全世界 237 か国といやし、そして、サミット Remnant の祝福です。この祝福を握る者に、神様は絶対力で働いてくださいます。今日、神様の確実な契約を握るとき、24 時ともにおられる神様を味わうことができます。そのとき、私を越える 25 時の答えと永遠の作品を残すことになるでしょう。

契約の祈り

霊的な目が開かれて、世の中を生かす霊的な力が供給されますように。世の中を生かす証人として私を用いてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

03

J U N E・水

すでに勝利した戦いのはじまり

創 17:1～8 わたしは、あなたの子孫をおびたたくふやし、あなたを幾つかの国民とする。あなたから、王たちが出て来よう。わたしは、わたしの契約を、わたしとあなたとの間に、そしてあなたの後のあなたの子孫との間に、代々にわたる永遠の契約として立てる。わたしがあなたの神、あなたの後の子孫の神となるためである。(6～7)

408番 父なる神の恵みは (新302番)

- 聖句暗唱 _ ガラ 2:20
- 聖書通読 _ 1サム3章

全世界がだまされています。救われた私の人々を生かさなければなりません。しかし、この戦いはすでに勝利した戦いです。したがって、世界福音化の契約を成就させる祝福の中にいさえすればよいのです。すでにキリストが勝利された契約を握って私がしなければならぬことは何でしょうか。

Q.

私の視線はどこに
向いているのでしょうか

すでに勝利した戦いの前に
立っているあなたに
神様はすべてを準備しておいて
待ってられます。

視線

作詞/作曲: キム・ミョンソン

私から目を上げ
主を見上げるとき
主のみわざ見る
わが心を変えられ
天の夢を見る
主、見るとき

視線をすべて主にそそぎ
生きる神を感じる時
人生は主のみわざとなり
はじまる
神の働き

04

J U N E・木

伝道の旅程の祭壇 伝道弟子の答え

使 1:1～8 しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。(8)

480番 祈るこのとき (新361番)

- 聖句暗唱 _ ロマ 12:2
- 聖書通読 _ 1サム4章

人は何かに「集中」するとき、大きい力が現れます。瞑想は、すべての力 エネルギー を私に集中することです。黙想は、神様に集中して祭壇 礼拝 を築く恵みです。いったい私はどこに集中して、何のために、どのように生きているのでしょうか。

Q.

瞑想と黙想の
相違点は？

瞑想はひたすら私が
主人になることですが
黙想は神様が
私の主人だと告白します。

瞑想はすべての力を
私に集めることですが
黙想は神様に
すべてをおろして始めます。

瞑想は高い目標に向かって
休むことなく積み上げなければ
ならないのですが
黙想は高い神様が
私とともにおられることで
休ませてもらえる安息であり、
平安であり、味わいの祭壇です。

「そこは彼が以前に築いた
祭壇の場所である。
その所でアブラムは、
主の御名によって祈った。」
創 13:4

1. 契約オリーブ山を握って祭壇マルコの屋上の間を築きなさい

初代教会の弟子は、オリーブ山で契約を握りました。イエスがキリストだという告白と、神の国のミッションと、聖霊の満たしの働きを体験しました。また、マルコの屋上の間に集まって、ただみことばと祈りで祭壇を築きました。みことばが成就して、伝道の門が開かれ、その結果、弟子が起きて現場を変化させる宣教の祝福まで受けました。

2. 伝道の旅程の祭壇を築くとき、まことの答えを受けます

私の出会いと現場と職業 学業、産業 で伝道の旅程の祭壇を築くことができます。使 13:1～4 すると、大小のすべての事件が人生のターニングポイントに変わります。166～10 ひとつの地域と国を置いて集中するとき、偶像が崩れて、霊的いやしも起きます。19:1～20 神様は伝道の旅程の祭壇を築く Remnant の歩みを導いてくださいます。すべての現場の大小のできごとを通じて、永遠の救いの働きが成し遂げられます。

神の子どもは、すでに受けた答え キリスト が確実です。当然で必然的で絶対的なこれから受ける答え 世界福音化 も神様に祭壇を築く中で点検することができます。私の努力が中心となった野望でなく、神様に集中する味わいで祭壇を築く恵みを告白しましょう。

契約の祈り

神様の契約を握って、成就するみことばを味わう祭壇を築く伝道弟子になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

アブラハムの家系の祈りの祭壇

創 13:18 そこで、アブラムは天幕を移して、ヘブロンにあるマムシの榿の木のそばに来て住んだ。そして、そこに主のための祭壇を築いた。

新 620 番 ここに集まった私たち

- 聖句暗唱 _ ロマ 12:2
 聖書通読 _ 1サム 5章

神様は神のかたちの人に祝福を与えてくださいました。しかし、最初の人アダムが神様を離れて、人はすべてをなくしました。神様はアブラハムの家系を通して回復する祈りの祭壇を約束してくださいました。Remnantである私が築くべき祈りの祭壇は何でしょうか。

1. アブラハムとイサク - 回復と伝道の祭壇を築きなさい

アブラハムは神様の力で回復の祭壇を築きました。祝福の根源として呼ばれて、不信仰と決別して契約を再確認しました。アブラムからアブラハムへと、霊的アイデンティティを更新しました。イサクは福音で伝道の祭壇を築きました。福音が完全に刻印されるアドナイ・イルエの体験と、泉の根源を回復するレホボテの祝福で伝道を味わいました。

2. ヤコブとヨセフ - 宣教準備と宣教の祭壇を築きなさい

ヤコブは兄エサウから逃げて祭壇を築きました。神様はヤコブの名前をイスラエルに変えてくださいました。創 32:23 ~ 32 ヤコブの子孫からイスラエルの十二部族を成し遂げる宣教を準備するようにされました。契約を握ったヨセフは、確信して宣教の祭壇を築きました。37:1 ~ 11 奴隷になって監獄に閉じ込められたのですが、結局、パロ王の前にサミットとして立ちました。41:38 国、民族、全世界のいのちを生かすために呼ばれたという宣教の旅程を歩みました。

私は神様の契約と伝道、宣教を回復する祭壇、教会を生かす福音の祭壇、光の経済を回復する答えの祭壇を祈りで築く Remnant です。神様の契約は変わりません。絶対主権と絶対契約と絶対旅程の祭壇を築く祈りを今ここでは始めることができます。

契約の祈り

ただ唯一の福音だけを握って、私と私たちの家系が光の隊列に立って宣教の道を歩みますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

Q.

何がまことの祝福なのでしょう

世の中は五福を人間の幸福の基準とします。

最初は長生きすること、寿

二つ目は物質的に豊かなこと、富

三つ目はからだ元気で心が安らかなこと、康寧

四つ目は善を行って守ること、修好徳

最後に自分の寿命のまま生きてゆっくり死ぬこと考終命

これが<書経> 1編である<洪範>に出てくる五福です。

聖書は幸いな人生を全く違うように証言しています。

心の貧しい者、

悲しむ者、柔和な者、

義に飢え渴く者、

あわれみ深い者、

心のきよい者、平和をつくる者、

義のために迫害されている者

すなわち、救われた神の子どもが一番幸せな者だと言われます。

「わたしのために人々があなたがたをのしり、迫害し、

ありもしないことで悪口を浴びせるとき、

あなたがたは幸いです。

喜びなさい。喜びおどきなさい。

天ではあなたがたの報いは大きいから。

あなたがたより前にいた預言者たちを、

人々はそのように迫害したのです。」マタ 5:11 ~ 12

06

J U N E ・ 土

アブラハムの家系の Remnant

創 22:13 アブラハムが目を上げて見ると、見よ、角をやぶにひっかけている一頭の雄羊がいた。アブラハムは行って、その雄羊を取り、それを自分の子の代わりに、全焼のいけにえとしてささげた。

241 番 神のたまう聖書は（新 202 番）

- 聖句暗唱 _ ロマ 12:2
- 聖書通読 _ 1サム6章

幼いときに学んだことが一生を左右します。サタンは青少年を目に見ることで誘惑して、目に見えないことで惑わして、運命と運勢で完全に掌握しています。しかし、神様は Remnant が祈りの祭壇を築くように導いてくださり、暗やみを打ちこわして福音で世の中を救ってくださいます。その時間にどんなことが起きるのでしょうか。

1. サミットタイム - 刻印、根、体質を変える時刻表

最も難しいように見えますが、神様は Remnant にサミットタイムという最高の祝福を約束してくださいました。イサクはモリヤの山で自分の代わりになった雄羊^{創 22:13}を通じて福音が刻印されました。ヤコブは、ペヌエルで神様と対面したのですが、いのちを保護して安全を保つ福音の根をおろしました。^{32:30} ヨセフはポティファル将軍がインマヌエルを確認するほど、幸運な者として福音体質を味わいました。^{39:1 ~ 6}

2. サミットの姿勢を整えて器を準備しなさい

サミットの姿勢によって答えが変わって、サミットの器の大きさにあわせて神様の祝福が注がれます。イサクは泉の根源^{創 26:10 ~ 24}を得ました。ヤコブは祈りの力を知りました。ヨセフはインマヌエルの奥義を体験しました。それゆえ、異邦人のしもべやポティファル将軍、パロ王と対しても戦わないで譲歩することができました。アブラハムは祭壇を築きました。イサクは百倍の祝福を受けました。ヤコブはひとりで神様の前に立ちました。ヨセフは兄たちを恨みませんでした。

アブラハムの家系の答えがイスラエル民族の祝福として拡張されました。私たちの家庭でも家族みんながみことばに集中する修練会を開いたり、友だちや親戚を招いて伝道キャンプを開くことができます。契約が伝えられる大切な機会になるでしょう。

契約の祈り

私と私の家と家系が、信仰の名門の家系としてただ福音だけ伝えるように導いてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

Q.

祈りの奥義を味わっていますか

Remnant が必ず味わわなければならない奥義があります。Remnant に必ず伝えなければならない奥義があります。それが、Remnant Summit として祈りを味わうことです。

祈りとは、霊的背景を味わうまことに幸せな時間です。祈りで霊的存在^{身分}と権威を確認するとき、新しい力を回復します。祈るたびに、いつも霊的事実に感謝することができるのです。それが、私が味わう「Remnant の祈り」です。

「もしも主に仕えることがあなたがたの気に入らないなら、川の向こうにいたあなたがたの先祖たちが仕えた神々でも、今あなたがたが住んでいる地のエモリ人の神々でも、あなたがたが仕えようと思うものを、どれでも、きょう選ぶがよい。私と私の家とは、主に仕える。」^{ヨシ 24:15}